



会 社 名 岩崎通信機株式会社  
代表者名 代表取締役社長 社長執行役員  
近藤 恒男  
(コード番号 6704 東証第一部)  
問合せ先 取締役 執行役員  
西戸 徹  
TEL (03) 5370 - 5111

## 個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

平成23年3月期(平成22年4月1日～平成23年3月31日)の通期の個別業績と前期実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成23年 3月期(平成 22年 4月 1日 ～ 平成 23年 3月 31日)通期個別業績と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績(A) (平成 22年 3月期)	14,632	△ 1,088	△ 981	△ 3,379	△ 33.61
当期実績(B) (平成 23年 3月期)	15,097	△ 900	△ 756	3,095	30.79
増減額(B-A)	465	188	225	6,474	64.40
増減率(%)	3.1	—	—	—	—

#### 2. 差異の理由

売上高は、本年3月の東日本大震災の影響による減少もありましたが、コールセンタ構築支援等の大型案件の獲得及び生産材市況の回復による部品販売の増等の増加要因もあり、全体では前期実績比約5億円の増加となりました。

利益面につきましては、売上高の増加及び費用圧縮の推進により営業利益、経常利益共に約2億円改善いたしました。当期純損益は、東京都による道路用地収用において本年3月にその引渡しが完了したことによる土地売却益約53億円、移転補償金約22億円の特別利益の計上がありました。これに伴う固定資産除却損及び移転経費約5億円のほか、無形固定資産の臨時償却約7億円、子会社整理損約9億円、東日本大震災による損失約1億円等の特別損失並びに土地売却益に係る繰延税金負債約12億円が発生いたしましたため、当期純損益は約31億円の利益となりました。

以上